

公益社団法人日本天文学会理事会議事録

日時：2016年9月14日（水） 19:10～21:00

場所：愛媛大学城北キャンパス 校友会館 2F 会議室（愛媛県松山市）

出席理事：市川、望月、半田、山下、中村、柴田、熊谷、青木、佐藤、山岡、須佐、政井、寺島、町田（以上14名）

欠席理事：嶋作（以上1名）

欠席監事：松原、渡邊（以上2名）

オブザーバー：徂徠（以上1名）

また、佐藤事務長が出席した。

I. 確認事項など

I-1 議事に先立ち、出席者が14名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議長：市川隆

署名人：市川隆、望月優子、半田利弘

I-2 前回議事録

資料2に基づき、前回（2016年5月15日）の理事会議事録が報告・確認された。

II. 報告

II-1 入退会報告（資料3、中村）

2016年5月11日より2016年8月31日までの間の会員変動が報告された。仮承認された新入会は正会員115名、準会員34名で、準会員から正会員（学生）への移籍1名、退会者は5名、会費未納による会員資格喪失者は34名であった。

II-2 新常勤職員の雇用について（市川）

今年度で定年退職する短時間契約職員がおり、学会業務を円滑に進めるため、現在、新常勤職員を募集中である。

II-3 開催中の年会に関する報告およびそれ以降の年会の進捗状況報告

1. 愛媛大学（寺島）

軽微なトラブルはあったが、おおむね順調に進んでいる。

2. 九州大学（町田）

年会の会場を再度、仮予約した。本予約は1月にする予定。懇親会会場を生協から川端商店街で行うことに変更した。移動に約1時間かかる。授賞講演会と懇親会を別の日にすることを検討中。保育室の場所を確保した。ポスターと看板の業者を選定した。

3. 北海道大学（徂徠）

年会の開催日程は9月11日～9月13日にしたい。前日9月10日に全学の停電があるかもしれないので、準備を土曜日に行う必要がでるかもしれない。部屋の仮予約はこれから。懇親会会場はキンピール園にする予定。

4. 年会登録状況（佐藤）

講演総数は661件。キャンセルが2件であるかも。初日に登録した人数は講演無し174名、講演あり523名であった。次の学会から郵送が完全に廃止される。現郵送利用者の電子投稿への切り替えにあたって、投稿がうまく完了しなかった事例が3件あった。3件中、1件は軽微なミスであったので、年会実行委員が修正を手伝い、受理した。年会のホームページ等の英語化を事務長と連携し、進めている。

II. 2019年3月の年会開催地について

候補はあるが、まだ決定はしていない。

II-1 事業担当理事の近況

1. 年会（佐藤）

先に報告した通り。

2. 月報（青木）

研究奨励賞等の記事がまだ集まっていない。重力波、スペースガード、ALMA などいくつかの特集が決まっている。

3. 庶務（山下）
林賞・論文賞の募集記事を **tennet** に流した。早川基金による若手援助は第 93 回（3 月）は応募 17 件・採択 7 件、第 94 回（6 月）は応募 19 件・採択 8 件で、採択率は 42%であった。会長選挙の月報記事を投稿。
4. 会計（柴田）
各委員会に今年度の予算額を連絡した。今年も早川基金に多額の寄付があった。
5. 天文教育（山岡）
天文教育フォーラムは盛況であった。今年度、講師紹介プログラムは問い合わせが 9 件あり、8 件成立している。

II-2 事務所の近況報告（佐藤）

過去 2 か月ほど何度も事務所に電話連絡してくる会員がおり、事務長が対応している。

II-3 科研費申請 latex のマクロについて（望月）

科研費申請書のマクロの存続に協力（学振への要請と資金援助）してもらえないかという打診が数学学会と物理学会からあった。会員全体集会で意見聴取し、12 月の理事会で天文学会の立場を決めたい。Latex フォーマットの申請書は学振ではサポートしないと決まったそうである。

II-4 現選挙管理委員の選任について（市川）

細則と異なる選出をしていたことが判明した。しかし、現理事会が解任して再選出するのも越権行為の可能性があるので現選挙管理委員は現在の会長選挙までは活動をしてもらおう。

II-5 記者発表について（半田）

年会開催の前日 13 日に愛媛大学本部で年会に伴う記者発表を行った。報道 3 社が来訪した。愛媛新聞・アサヒドットコムに記事が出た。

III. 議題

- III-1 新規入会者の承認（資料 3、中村）
全会一致で承認された。
- III-2 「会費に関する細則」の改正案について（資料 9、市川）
正会員（学生）の会費を定常的に 10000 円にし、平成 29 年度の正会員の会費を 15000 円に値下げにする細則の改正を代議員総会に提案することが提案され、全会一致で承認された。PASJ の郵送費が大幅に減り、委託販売後、収入が増えたので、会費値下げは十分可能であるという説明があった。
- III-3 PASJ 印刷版の有料化案について（資料 9、市川）
PASJ の印刷版の有料化（2000 円）にすることを代議員総会に提案することが全会一致で承認された。
- III-4 「日本天文学会委員会等に関する細則」の改正案について（資料 6、半田）
全会提案の細則の文言の改正案が提案され、代議員総会に提案することが全会一致で承認された。
- III-5 キャリア支援委員会の委員の交代について（資料 10、市川）
学生委員の交代が提案され、全会一致で承認された。
- III-6 日本天文学会事務所職員就業規則等改正について（資料、市川）
机上配布された資料により、無期雇用職員に関する職員に対する規則の改正案が説明され、全会一致で承認された。
- III-7 「謝金規程」の制定について（柴田）
謝金規定の案が提案され、「第 2 条（4）その他会長の認めるもの」について、再度改正案を提案することとした。
- III-8 「事務処理規程」及び「旅費規程」の改正について（柴田）
「事務処理規程」の改正案（専決事項に「表彰」を加える）及び「旅費規程」の改正案（「評議員会への出席」を「代議員総会への出席」に、「行なう」を「行う」に変更、会務開始前に交通機関の運行がない場合の宿泊費支給の追加、「細則の変更」を「規定

- の変更」に変更)が提案され、全会一致で承認された。
- III-9 「年会記者発表に関する内規」の変更について(望月)
年会記者発表に関する内規の変更案が提案され、「および」を「及び」に、「ともない」を「伴い」に、「もつ」を「持つ」に修正することが全会一致で承認された。
- III-10 早川幸夫基金内規と内地留学奨学金内規の改正について(市川)
早川幸夫基金内規と内地留学奨学金内規の改正案が提案され、第1条の「早川幸男基金」を「日本天文学会早川幸男基金」と修正することが、全会一致で承認された。
- III-11 日本天文学会天体発見賞内規の改正について(市川)
日本天文学会天体発見賞内規の改正案(賞名の頭に日本天文学会を追加)が示され、全会一致で承認された。
- III-12 「行なう」に関する内規・細則の変更について(望月)
天文学会内規・細則の中の「行なう」を「行う」に変更する案が提案され、“内規の変更”と“細則の変更を代議員総会で提案すること”について、全会一致で承認された。
- III-13 事務長などの任免について(市川)
事務処理規程に常勤職員の任免には理事会の承認が必要であることが判明し、佐藤常勤職員を事務長に、黒岩常勤職員を事務長補佐に任ずることが提案され全会一致で承認された。

[資料リスト]

- 資料1 理事会出欠表
資料2 前回理事会(2016/5/15)議事録
資料3 新規入退会・移籍者などの報告
資料4 日本天文学会謝金規定(案)
資料5 年会記者発表に関する内規の変更について
資料6 日本天文学会委員会等に関する細則3条改正(案)
資料7 2016年秋季年会の報告
資料8 日本天文学会早川幸男基金内規の改正(案)
資料9 会費に関する細則の改正(案)
資料10 キャリア支援委員会の委員の交代
資料11 「行なう」に関する内規・細則の変更について
資料12 日本天文学会天体発見賞内規の改正
資料13 日本天文学会 事務所職員就業規則改正案

2016年 9月14日

会 長：市川 隆 印

副会長：望月 優子 印

副会長：半田 利弘 印